

## 令和3年度三田市高校生議会 質 問 書

**【質 問 者】** 4番 三田西陵高等学校 2年 河原 彩名 (かわはら あやな)

**【担 当 課】** まちの再生部 地域整備室 道路河川課

**【答弁予定者】** まちの再生部長

**【質 問 事 項】** 通勤・通学時のストレス解消について

**【質 問 内 容】**

4番 高校生議員の三田西陵高等学校2年の河原 彩名です。私からは、通勤・通学時のストレス解消についてお伺いします。

私は、現在自宅から学校まで自転車で通学しているのですが、車が多く危険な為、通行可能な歩道を走っています。通学時間帯には歩行者が多い上に、歩道上を広がって歩いたりしている為、自転車通学の私は減速したり、立ち止まったりしなければなりません。さらに、道路が破損している箇所があり、ハンドルがとられたり、大きな衝撃を受けることによってストレスを感じています。通学時にストレスを感じるにより、学校に到着する頃には、気力や体力が奪われてしまい、集中して授業に臨むことができません。そこで、どのようにすれば、ストレスなく通学することができるのか、と考えました。

そこで、この対策として、私は自転車専用道路を作ることはできないか、と考えました。このような道路を作ることにより、自転車で快適に走行でき、ストレスの軽減になると共に、事故の減少にもつながると思います。

また、破損等の整備されていない道路においては、「道路不具合通報システム」が広報誌に取り上げられるとお聞きしましたが、私自身、広報誌に目を通したことがありません。周りに聞いてみたところ、正直、高校生にとっては、広報誌に目を通すという機会は少ないと言わざるを得ません。また、その通報システムも拝見しましたが、活用しようとは言えるものではありませんでした。なぜなら、必要事項が多く、システムが複雑であり、活用するにも躊躇してしまいます。そこで、破損等の場所を明らかにする為に、三田市の地図を掲示し、破損箇所に印をつけられるようにすることで、より多くの情報が招集できると思います。その上で、見回り・点検の強化を高めていくべきだと思います。

さらに、三田市は春になれば多くの桜が咲き、秋には紅葉が色付き、美しい景観が心を癒してくれるだけでなく、季節をも感じさせてくれます。それはストレスの軽減にも繋がっています。花の手入れには多くの手間と費用がかかると思いますが、1度植えると何年も育

ちながら、毎年花を咲かせる植樹もあると聞きます。三田西陵高校には、校内に花を植えるなど活動している「花緑委員会」があります。校外にも活動できるよう働きかけることで、手間と費用を最小限に抑えることも可能かと思えます。それに、三田市の花である「皐月」を植え、三田市を今より花いっぱいの街にできたらと思えます。

以上のことにつきまして、市の考えをお聞かせください。

---

## 【答 弁 内 容】

河原議員の通勤・通学時のストレス解消についてお答えします。

まず、快適に通学できるように自転車専用道路を作ることが出来ないかについてですが、市では、自転車利用の安全で快適な空間整備を図るため、平成29年に自転車走行空間の確保等や自転車利用環境の改善を目的に「三田市自転車ネットワーク」を策定し、順次、整備を進めています。

同計画における自転車道の区分として、車道と歩道の上に縁石等により物理的に区分した自転車道型、路肩部分を青色に着色し視覚的に車道と分離した自転車レーン型、また、路肩に青色矢印を設置した、自転車と自動車が混在する車道混在型の3種類の形式があります。兵庫県及び三田市においては、主に自転車レーン型及び車道混在型を採用し整備を進めております。これまで既成市街地内で約3.2kmの整備を進めてきました。引き続き整備区域の拡大を図って参ります。

議員ご提案の自転車専用道路の整備についてですが、自転車道を整備するには、車道幅員を狭めて自転車に必要な幅員を確保することが生じることから、自動車交通量の減少が見込まれない、現段階では困難な状況です。

しかしながら、市では将来に向けゼロカーボンシティを目指し取り組みを進めており、その一つとなる自転車で移動しやすい環境整備は必要と考えます。そのためにはマイカー利用から公共交通利用へのシフト等、市民意識と交通体系の変革が重要となります。今後、この変革が進み車の交通量も減少すれば議員ご提案の自転車専用道路整備の可能性も出てくることから、将来的な自転車及び自動車の需要予測等を行い、自転車道の整備の可能性について調査、研究を進めて参りたいと考えております。

いずれにしましても、通行可能な歩道を自転車で走行する場合は、道路交通法に「自転車は歩道の真ん中より車道側を通行する必要があり、かつ徐行するもの」と記載されていることから、危険を感じればすぐに止まれる速度を維持し、常に安全な走行に努めていただくよ

うお願いします。

次に、道路の不良個所の通報についてであります。令和3年1月から道路不具合通報システムを運用しています。このシステムの開発に際しては、誰でも、いつでも、簡単に通報できるように、匿名通報を基本とし、入力に関する必須項目を極力減らした内容としております。また、ご提案の地図の表示につきましても、スマートフォンのGPS機能を利用し、表示される地図画面下側にある「現在地を計測」のボタンを押すことでその場所にフラッグが立つシステムとなっております。また、地図上で不良個所を直接クリックすることも可能です。使用にあたっては冒頭に使い方や注意書き等があり、若干複雑に感じるかもしれませんが、ご熟読いただき通学時等に不具合個所を発見されたら是非使ってみてください。

次に、道路の緑化についてであります。市では協働のまちづくりを進めております。市民の皆様に緑化活動にご協力いただき、まちの美化の推進に取り組んでおり、現時点で36団体の方と緑化協定を結び道路美化の推進を進めています。ご提案のありました西陵高校の校外周辺において花緑委員会が緑化の一翼を担っていただけることは、市としましても大変ありがたく、是非ともご協力をお願いしたいと考えております。

# 自転車専用道路(三田市南が丘)



# 自転車専用道路(三田市中央町)



# 自転車専用道路(神戸市兵庫区)



※三田市だけではなく、神戸市でもこのような取り組みがなされています。

# 道路の破損箇所(三田市ゆりのき台)



# 道路の破損箇所(三田市ゆりのき台)

